

第3回長久手中央2号公園利用促進協議会 議事要旨

議 事 概 要	
会議の名称	第3回長久手中央2号公園利用促進協議会
開催日時	令和3年12月14日(火) 9:30~11:30
開催場所	リニモテラス公益施設 大廊下会議スペース
出席者 (敬称略)	<p>8人中6人出席</p> <p><b>【出席者】</b></p> <p>会長 吉村 輝彦            副会長 浦川 正            委員 名畑 恵            委員 田中 康幸            委員 広中 省子            委員 西畑 泉</p> <p>(事務局)</p> <p>くらし文化部次長兼たつせがある課長  <span style="float: right;">磯村 和慶</span></p> <p>同課主幹 布川 一重            同課課長補佐 名久井 洋一            同係主事 春原 敬亮</p> <p><b>【欠席者】</b></p> <p>委員 加藤 正純            委員 加藤 義郎</p>
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	<p>1 報告</p> <p>(1) 前回の内容の確認            (2) 社会実験に関する報告            (3) 長久手中央2号公園の再整備工事の進捗状況について</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 新たな公園の管理・運営の仕組み ~公園備品とその運用            (2) オープニング企画について</p> <p>3 その他</p>
問合せ先	<p>長久手市役所くらし文化部たつせがある課</p> <p>電話：0561-56-0641            FAX：0561-63-2100</p>

## 議事録

会長 あいさつ

事務局 会議成立確認、資料確認

事務局 **【第2回ニュースレター、社会実験報告、工事工程表、現場確認にて報告】**

事務局 それでは、これ以降の議題の進行につきましては、同協議会設置要綱第7条第1項の規定により、会長が議長を務めていただくことになっています。吉村会長よろしく申し上げます。

会長 それでは議事に入らせていただきますが、今日は何かを決めるのではなく、進捗状況をふまえながら皆さんに意見をいただいていると思っています。具体的な活動シーンや繋がりづくりを想像しながら、ルールや仕組みづくりへ繋げていくような感じと思っています。それでは、まずは議題1について事務局より説明をお願いします。

事務局 **【資料1、資料2にて説明】**

会長 ありがとうございます。事務局からの説明を受けて皆さんへ意見をお伺いさせていただきます。

委員 リリモテラス公益施設が6月にオープンして半年が過ぎましたが、何かやりたい人が中々フレキシブルに使い切れていない状況があり、4テーマを主張しすぎたが故に自由度の高いことが出来ない状況になっているため、もっと自由度が高い利用を促進させるような仕組みづくりを構築していくことが必要と感じていますが、その手法は現在も模索中です。

会長 このような事業は、ハードが先行するのではなく、色々なことを試しながら工夫して進めていくと良いと思います。一宮のウォークブルまちづくりなどの社会実験を視察して、ある程度ディレクションもありつつ、その場にふさわしい作りをしている事例があり、単なるイベントではなく、その場に関わってくる人たちとやりながら探求していくことかなと思います。それではその事例について紹介をお願いいたします。

委員 一宮の事例は現在ワークショップの最中で、社会実験を通じてこの場をどう評価していくのかという段階です。その中で印象的な市民からの意見は、行政はこんなに自由度の高いことを実現できるのかとの意見がありました。一つヒン



人がいなくても備品管理をしてる事例があれば教えていただきたいです。また、多様な主体による複層管理についても言及していますが、その具体的な進め方について知りたいです。

会長 管理面を重視して人手をかけたり、先行事例を研究していくというよりも、今回のケースを機に探求していくのが重要なことかと感じます。この件について、公園管理者としてどのように思われますか。

副会長 公益施設と2号公園はたつせがある課で管理し、緑道は土木課が管理していますが、今後このエリアを一体的に利用・管理していけるようにするのが課題と感じています。過去にイルミネーション事業の経験がありますが、当該事業をすることが目的となってしまった経験があります。備品を用意させていただきますが、本公園の日常使いやイベント使いでの管理面を考慮しつつ、運用しながら必要となる備品があれば追加していけるようにしていければと考えています。

会長 やりながらではないと分からないことも多分にあります。行政は物事を決めてから進めていきたいかもしれないですが、最初から決めすぎでしまうと中々アップデートが出来ないということもあるため、運用の中で決めていけることもあると思います。事務局の意見はいかがでしょうか。

事務局 役所サイドとしては、備品の選定、発注、納期調整、管理面の考慮などを業務として進めています。先生のご意見にもあったように市としては、安全に運用していかなければという考えのもと、備品が変遷しているところがあります。今回購入する備品は、本公園の利用のきっかけになってもらえるようなものを選定していますが、先ほどの先生のお話の中で公園を使いながら必要な備品を考えていただくような方法もあると感じましたが、一宮市のような柔軟な事例は大変参考となるため、是非とも今後も参考とさせていただきたいです。

委員 一宮市での自由度が高いという意見は、これまでいかに行政一般・公共空間が堅かったかの裏返しである事実としてあります。しかし、実験期間などに一歩先の未来をみんなで作り上げていくことが大事です。映画会など皆さんが立ち寄りやすいような仕掛けを通じて利用のしやすさをPRしていくのが大事だと思います。

会長 先日、三河安城駅前の社会実験で道路を通行止めにして、バスケやライブ、e-sportsなどのイベントを実証的に取り組むなどの事例がありました。何かやる

まえから善し悪しの話をする中々進まなくなってしまうので、お互いが許容できる範囲でやりながら決めていって、想像力をもって取り組んでいくことが重要です。例えば、11月に行われた緑道の実証実験や12月19日のマルシェもそうですが、人の集客に着目するのではなく、自分達の使いこなしを想像していくきっかけとしていくことが今後必要となる観点だと思います。自由があることで悩ましいのは、自分が自由にやるということは他人が自由にやれるというセットでの考え方のため、そういうことを改めて確認していく時間が大切なことだと思います。

事務局

本公園におけるグレードアップ事業については、長久手中央土地区画整理組合からの大変ありがたい寄附金を財源として進めており、長久手中央土地区画整理組合とも調整の上で今回備品をご提示させていただいています。市としても、意見のありました今後の管理については頭を悩ませている現状がありますが、リリモテラス公益施設の開館に伴い、この場所で活躍する新たな人材が現れだしてきている状況があります。この機運を上手く繋げて運用に繋げていければと思っています。

会長

コロナ禍によって、今では自らポップアップテントなどを持ち込む風景が一般化してきていますが、ある種自分達なりに楽しむ機運が生まれてきています。また、社会実験報告の中でデイキャンプ利用の意見があったりしましたが、マイパブリックの田中元子さんがビルの空き地でナイトキャンプをするような取組や先ほど話があったような映画会上映など、重要なのはやるのが目的ではなく、その取組をきっかけに色んな人との出会いやきっかけになることが重要で、この場でこんなことをやってみたいと考えたり、行動できるようことを社会実験で積み重ねていくことで、思いや考えなどを引き出していくことが大切です。まだまだ、ポテンシャルを秘めている場だと思うので、もっと積み重ねていっても良いのではと感じています。それでは、事務局の方で振り返りをお願いいたします。

事務局

様々なご意見・アイデアありがとうございました。実際、購入備品をご提示し、現場確認をしていただきながら今後の運営・運用のイメージをしていただきたかったというのが狙いでした。リリモテラス公益施設も含めてここで何かやりたい人に対してどう実現していくのかを今後考えていかなければいけないと思っています。また、ハード面がソフト面を誘発していくこともあるかなと考えていますし、その逆もあるかと感じています。まずは実験的に色んなことをやっていただき、それが起因して取組が誘発されていき、賑わいが生まれてくるかなと考えています。資料中に管理と書かずにあえて運用と記載したのは、管理という視点で捉えてしまうと、何もない方が良いという方向になってしまい



今回の工事で無事完了を迎えます。それに際して、記念式典のようなものを3月19日（土）に計画していますので、皆様のご参加をお願いいたします。

次回の協議会の開催を、3月18日（金）の9時30分から決定し、終了。